

YNU×TOYOTA/NISSANプロジェクト YNU×TOYOTA/NISSAN Project



羽沢・常盤台地区を活かす新たな交通手段としての超小型EV The small EV improves the transportation in our cities, Hazawa and Tokiwadai.

(背景・目的) 昨年からはまった新たなプロジェクトであり、交通の便に難がある横浜国大周辺の地域において、環境に配慮され多くの方が気軽に利用できる交通手段として超小型モビリティ「チョイモビ」の活用方法を模索している。チョイモビの特徴的な利用状況を踏まえ、横浜国大周辺で利用の促進を図ることで、大学のみならず地域としてのモビリティ活性化を実現させることがねらいである。学生目線から横浜国大周辺（羽沢・常盤台地区）での超小型モビリティの意義を考えている。

(活動内容の概要) 今年度は新型コロナウイルスの影響でフィールドワークを実施できず、オンラインミーティングでは円滑に議論を発展させることが難しかった。その中で、「超小型モビリティの導入事例の分析」「チョイモビの特徴からメリット・デメリットの分析」「横浜国大周辺（羽沢・常盤台地区）での利用に向けた案出しと整理」を中心に行い、開発元である日産自動車株式会社とも数回議論を行った。実際にチョイモビに触れることはできなかったものの、超小型モビリティの現在の利用形態（業務利用・日常利用・観光利用）のなかで横浜国大周辺（羽沢・常盤台地区）に適するものを模索した。

(今後の可能性) これから発展が期待される羽沢横浜国大駅とのアクセス向上に向けた検討を行う。学生・地域住民のために、駅でも大学でも住宅地でも乗り捨て可能な超小型モビリティによるカーシェアリングを想定し、実証実験へとつなげることを目指す。そして実車を繰り返すことで超小型モビリティの持つ新たな特徴を見出し、さらなる活用方法を地域住民とともに考えていきたい。

■学生：9名（氏名 小俣勇斗、柏本佳寿、松原彩、二宮輝、有井瑞稀、雨宮佑弥、小川康太、森田健太郎、尼子智大 / 担当教員：氏川恵次）

■連携・協力：日産自動車株式会社

■活動地域：横浜市内（みなとみらい地区、横浜国大周辺（羽沢・常盤台地区））

■参考サイト：<https://nissan-rentacar.com/choimobi-yokohama/>